

# 新しい風ニュース NO 200

やまがたの環境とくらしを考える会 (継237)  
岐阜県山県市西深瀬208 Tel・FAX 0581-22-4989

なんでも相談 どの政党とも無関係の 寺町ともまさ 2008年3月1日

HP ⇒ <http://gifu.kemin.net/teramachi/> メール ⇒ [tera-t@ktroad.ne.jp](mailto:tera-t@ktroad.ne.jp)  
毎日、何百もアクセスがある私の日記(ブログ)は「てらまち」で検索するのが一番はやくです

この新しい風ニュースも、いつの間にか「200号」。今後ともよろしくお願ひします。  
2月25日に市の一年の大事な予算と議案が公表されましたので、そのニュースです。

## 山県市の新年度の予算 起債総額 約353億円に

一人当たりの額の方が実感がありますので市の人口3万人で除した額で見ると

一般会計の主な収入	予算額	市民一人当額	全体比%	前年比%
地方交付税	41億0千万円	13万7千円	30	4, 3
市税 全体	31億2千万円	10万4千円	23	1, 9
市民税	14億0千万円	4万7千円	10	1, 8
固定資産税	15億3千万円	5万1千円	11	2, 9
市債(借金する)	28億8千万円	9万6千円	21	190, 0
繰入(貯金をおろす)	7億3千万円	2万4千円	5	-36, 0
国と県から	13億8千万円	4万6千円	10	30, 0

同支出	市民一人当額	主な使途の例	前年比%
議会費	5千円	議員報酬、研修、議事録、議会報	-20, 7
総務費	5万2千円	地域情報化、自主運行バス、イベント	-1, 9
民生費	9万6千円	高齢者、医療費助成、保育、生活扶助	3, 1
衛生費	4万5千円	ゴミ処理、資源回収、健康、予防	7, 9
農林水産	2万3千円	基盤整備等、林道・治山、鳥獣対策	-13, 1
商工費	8千円	小口融資、商工会補助、香り会館	-7, 5
土木費	6万1千円	福祉健康広場用地、道路河川、公園	101, 2
消防費	2万0千円	救助工作車購入、各種防災対策	8, 4
教育費	7万5千円	美山中改築、運動場、公民館、援助補助	85, 7
公債費	7万1千円	借金(起債)の元金と利子を返す分	13, 8

◎ 会計の組替などもあるが一般会計総額は137億6千万円 前年比で19.7%の増

◎ 特別会計約76億円、企業(水道)会計約4億円の合計は約80億円

# 山県市の借金と貯金の状況は…

- ◇ 新年度予算の総合計額は218億0638万円。前年比で1.76%の減
- ◆ 新たな借金は33億円 = 市民全員が「1年間に11万円を新規に借金する」こと

2008(H20)年度末の財政見込み	合計	市民一人当にすると
○ 借金=起債/一般会計	約237億円	79万円
/その他の会計	約116億円	39万円
● <b>今までの借金の合計</b>	<b>約353億円</b>	<b>118万円</b>
○ 貯金=各種基金の合計	約63億円	21万円
(起債-基金) = 差し引き後の借金は	約290億円	97万円

2009(H21)年度は、単独ゴミ処理センターや美山中学校などで起債はさらに約20億円増え、基金は約8億円減る見込み

2010(H22)年度には、起債に知事の許可が必要な「許可団体」になる予想

## 山県市

### 歳出が大幅増加

### 市債28億円を発行

新年度予算案

2008.2.26 朝日

山県市は25日、総額137億6千万円(前年度比19・65%)の08年度の一般会計当初予算案を発表した。09年度の完成を目指すごみ焼却施設や市立美山中学校の改築工事、岐阜国体の馬術競技会場の土地購入などが重なることで4年ぶりに前年度比増の予算編成となった。

大幅な歳出増は市債28億8千万円(190・44%増)の新規発行をもたらし、うち8割超を、元利償還金の7割が国からの地方交付税交付金でまかなう合併特例債が占める。「借金の増加ではあるが、実質公債費比率の計算などからは除かれる有利な方法で調達した」(企画財政課)と説明している。

しかし、同市では09年度に市債残高が377億円に達し、13年度には償還のピークを迎える。そのため、13年度以降、実質公債費比率が18%を超え、新たに起債には知事の許可が必要となる「許可団体」に転落する恐れがあるという。10年度以降、新規事業を抑制し、起債を増やさない方針。

## 《支出のうちのいくつかの具体例》

- ◎ 議員報酬 1億0128万円      議員研修費214万円      議事録106万円
- ◎ 交際費    市長    H15年の300万円 → 前年 80万円 → 70万円  
             議長    H15年の 80万円 → 前年 50万円 → 40万円
- ◎ 福祉健康広場(国体馬術競技の跡地利用)用地購入費      9億1690万円
- ◎ 美山中学校改築(今年は体育館)(H21年も12億円)      12億0068万円
- ◎ 新規・単独・ゴミ処理施設事業(H20年21年は計33億円)      4億2850万円
- ◎ DV(ドメスティック・バイオレンス) 児童虐待対応      81万円

続・《支出のうちのいくつかの具体例》

- ◎ 子ども医療費助成  
就学前まで（県が就学前まで半額を負担） 5474万円  
中学3年までは入院費（全額が市） 266万円
- ◎ 道路の点々補修工事費（21%減） 小修繕工事費（6%増） 4817万円
- ◎ 道路改良等工事費（18ヶ所） 6147万円
- ◎ 西武芸小学校耐震・大規模改修工事 8107万円
- ◎ 市の職員は、前年比15人減の388人。 給与費は1億0078万円減。
- ◎ 自治会長等の報償費648万円。 自治会活動補助金961万円。
- ◎ 法律相談 年12回に今年は  
夜間6回分を追加 45万円
- ◎ 市議会議員選挙(4月13日  
～20日) 1713万円
- ◎ 自主運行バス補助（走行47  
万km） 1億1225万円
- ◎ 社会福祉協議会補助金  
3605万円
- ◎ 市シルバー人材センター補助  
金(15%減) 692万円
- ◎ 老人福祉施設入所者措置費  
生活扶助費（42人分）  
9218万円
- ◎ 地球温暖化対策・温室ガス  
排出量算定業務 22万円
- ◎ 臭気検査手数料  
（43%減） 44万円
- ◎ 悪臭改善機器設置助成金  
（1/2助成） 31万円
- ◎ 商工会補助金 2768万円  
小口融資関係 6220万円
- ◎ 鳥羽川サイクリングロード  
整備 1億2871万円

【寺町のコメント】 市民に役立つ事業に借金をする必要がある場合もある。ただ、自治体合併前の三町村時代から、山県市の歴史は事業費が途中で拡大していく傾向が著しい。その反省が欠けている。要注意。削減努力。適正確保。

私には年費のあいさつをする習慣がない。それでも年明け早々には、その年をどう過ごすかを考える。畑や農作業をするにも、冬の間は年間の野菜の作付け計画をイメージしたい。そこで注意すべき基本は、同じ仲間の野菜を同じ場所で続けて作らないこと。同種の野菜を続けて作ると連作障害があるからだ。1年間は空けた方がいいのはキュウリ、インゲン、カブなど、5年間程度は空けた方がいいのはトマト、

## セカンドステージ

有機農業家 寺町 知正



### 作付け計画 連作避けて

ナス、スイカ、エンドウなど。面白いことに、数年間なら続けた方が良く、連作の害が出にくい種類もある。サツマイモ、カボチャ、ニンジン、タマネギ、ダイコンなどだ。輪作といって、野菜の連作障害を積極的に回避するなどの目的で、特定の組み合わせや順序を選んで作ることもある。何種類かを混ぜて作る混作や間作という

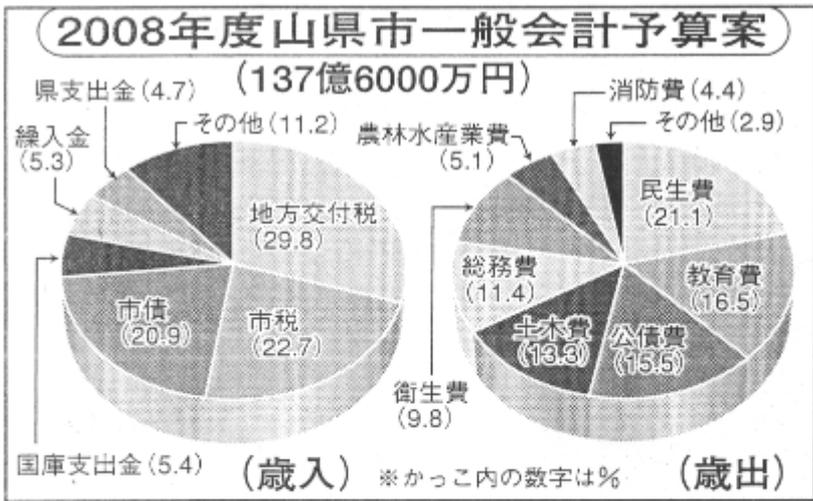
ナス、スイカ、エンドウなど。面白いことに、数年間なら続けた方が良く、連作の害が出にくい種類もある。サツマイモ、カボチャ、ニンジン、タマネギ、ダイコンなどだ。輪作といって、野菜の連作障害を積極的に回避するなどの目的で、特定の組み合わせや順序を選んで作ることもある。何種類かを混ぜて作る混作や間作という

この連載で土作りのことを書いたら、「畑でいつも何か作っていきたくない」と話してきた人がいた。輪作にしても、連作障害対策にしても、土作りでも、十分な土地がある場合を除けば、何年かかけて自分のイメージで好ましい状況に持っていくのが作付け計画。もちろん計画通りにいかないのも常で、臨機応変も現場の楽しみの一つだ。次は、地球温暖化に伴う作付け時期の修正について触れたい。

**借金を一年間に返す合計 だいたい、毎年これくらいずつ返す(償還は30年間続く)**

一般会計	元金分17億3627万円	利子分3億9776万円
他の会計	2億8378万円	1億8250万円
<b>合計</b>	<b>20億2905万円</b>	<b>5億7526万円</b>

山 県 市  
新年度予算案



# 新規大型事業など推進 子育て支援拡充にも力

山県市が二十五日発表した二〇〇八(平成二十)年度一般会計当初予算案は百三十七億六千万円で、〇七年度当初比19・6%増と、四年ぶりの大幅増額となった。経費削減に努める中で、新規または継続中の大型事業に積極的に投資し、子育て支援の拡充にも力を入れた。

大型事業では、市土地開発公社が所有している同市大桑の約六万平方メートルの土地を取得、市民の健康づくりのための「福祉健康広場(仮称)」として整備する。この土地は二二年の岐阜国体で馬術競技場として利用される予定で、本格的な整備は国体終了後となる。取得費は九億千六百九十万円。また、いずれも継続事業の「ごみ焼却施設「グリーンセンター」の建設に四億二千八百四十九万円、美山中学校の建設に十二億六十八万円を盛り込んだ。

子育て支援では、子どもの医療費助成に二百六十五万円を計上。これまでに小学六年までの入院費、通院費を無料としていたが、入院費の対象を中学三年まで引き上げる。妊婦の一般健康診査の助成回数を三回から五回に増やし(五百二十四万円)、超音波検査を従来の三十五歳以上から妊婦全員を対象に無料化(百六万円)する。

教育では、少子化に伴って美山地域の乾小、富波小、西武芸小を統合するため、統合後に利用する西武芸小の校舎の増築や耐震工事などに八千七百円を盛り込んだ。

2008.2.26 岐阜  
2008.2.26 中日

## 企業立地条例など提案

山県市は二十五日、東海環状自動車道の山県インターチェンジ(仮称)の開通をにらんだ企業立地促進条例案など三月三日に開会する三月議会に提案する計四十議案を発表した。

企業立地促進条例案は進出企業に固定資産税と同額の設置奨励金(三年間)と、市内在住者の正社員雇用一人につき十数万円の雇用促進奨励金を交付する。市は「雇用機会を増やし、税収増につなげたい」とし将来、工業団地の造成も検討したいとしている。

そのほかの議案は▽乳幼児医療費助成対象に中学生の入院費を加える福祉医療費助成条例改正案▽五月中旬に予定する平井坂トンネル開通に伴う公共交通体系の再編を話

し合うバス事業者や利用者らの会議創設など。

同日発表した〇八年度一般会計当初予算案では、二二年の岐阜国体の馬術競技会場整備などの大型事業を盛り込んだ。

馬術競技会場は、旧高富町の土地開発公社が一九九四年から取得したが健康福祉施設に利用する計画が頓挫したため利用されないままだった同市大桑の約六畝。だが、国体以後の活用策は決まっていない。

約四億二千八百万円を計上した市グリーンセンター整備は、可燃ごみの処理を委託していた岐阜市との協定が〇七年度末に切れることへの対応。整備費は一〇年度分と合わせ、総額約三十八億四千万に上る。

(横山大輔)